

令和 2 年 8 月 2 8 日
 千葉県県土整備部都市整備局建築指導課
 電話 0 4 3 (2 2 3) 3 0 6 1

千葉県内における令和 2 年上半期の建築着工状況について

千葉県における令和 2 年 1 月～令和 2 年 6 月分の建築着工状況がまとめられました。これは、国土交通省が行っている建築着工統計調査の千葉県分を取りまとめたものです。^{*1}

新設住宅の「着工戸数」は 21,612 戸で、前年同期より 1.3% 減少しました。^{*2}これは、「持家」が前年同期より減少したことが影響しています。

建築物の「着工床面積」は 2,861 千㎡で、前年同期より 11.0% 減少しました。^{*3}

なお、建築着工状況は、毎年 8 月に上半期分、翌年 2 月に 1 年分を取りまとめて発表しています。

*1 建築着工統計調査：建築物の着工動態を明らかにし、建築及び住宅に関する基礎資料を得ることを目的とし、国が行っている調査

*2 新設住宅：新築、増築や改築によって住宅の戸が新たに造られるもの

*3 建築物：全ての建築物（住宅、産業専用の建築物（事務所、店舗、工場、倉庫など））

1 新設住宅の着工戸数

(1) 着工状況

- ・新設住宅の着工戸数は、21,612 戸で、前年同期に比べ 295 戸の減 (▲1.3%)
- ・新設住宅の床面積の合計は、1,764 千㎡で、前年同期に比べ 82 千㎡の減 (▲4.4%)
- ・一戸当たりの床面積は、81.6 ㎡で、前年同期に比べ 2.7 ㎡の減 (▲3.2%)

| 年別 \ 区分 | 新設住宅の 着工戸数 戸 | 新設住宅の 床面積の合計 千㎡ | 一戸当たりの 床面積 ㎡ |
|----------------|--------------------|-----------------------|--------------------|
| 令和 2 年 ① | 21,612 | 1,764 | 81.6 |
| 令和 元年 ② | 21,907 | 1,846 | 84.3 |
| 比 較 ③=①-② | ▲295 | ▲82 | ▲2.7 |
| 増 減 率 ④=③/② | ▲1.3% | ▲4.4% | ▲3.2% |

(資料 1 参照)

(2) 利用関係別戸数

- ・持家は、5,722戸で、前年同期に比べ576戸の減
*1 (▲9.1%)
- ・貸家は、7,656戸で、前年同期に比べ371戸の増
*2 (5.1%)
- ・分譲住宅は、8,117戸で、前年同期に比べ105戸の増
*3 (1.3%)
- ・給与住宅は、117戸で、前年同期に比べ195戸の減
*4 (▲62.5%)

| 区分 年別 | 持家 戸 | 貸家 戸 | 分譲住宅 戸 | 給与住宅 戸 | 新設計 戸 |
|--------------|---------|---------|-----------|-----------|----------|
| 令和2年 ① | 5,722 | 7,656 | 8,117 | 117 | 21,612 |
| 令和元年 ② | 6,298 | 7,285 | 8,012 | 312 | 21,907 |
| 比較 ③=①-② | ▲576 | 371 | 105 | ▲195 | ▲295 |
| 増減率 ④=③/② | ▲9.1% | 5.1% | 1.3% | ▲62.5% | ▲1.3% |

*1 持家：建築主が自分で居住する目的で建築するもの

(資料2参照)

*2 貸家：建築主が賃貸する目的で建築するもの

*3 分譲住宅：建て売り又は分譲の目的で建築するもの

*4 給与住宅：会社、官公署、学校等が社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの

(3) 分譲住宅戸数の内訳

- ・一戸建等住宅は、4,915戸で、前年同期に比べ1,048戸の減
*1 (▲17.6%)
- ・共同住宅は、3,202戸で、前年同期に比べ1,153戸の増
*2 (56.3%)

| 区分 年別 | 一戸建等住宅 戸 | 共同住宅 戸 | 分譲住宅計 戸 |
|--------------|-------------|-----------|------------|
| 令和2年 ① | 4,915 | 3,202 | 8,117 |
| 令和元年 ② | 5,963 | 2,049 | 8,012 |
| 比較 ③=①-② | ▲1,048 | 1,153 | 105 |
| 増減率 ④=③/② | ▲17.6% | 56.3% | 1.3% |

*1 一戸建等住宅：一戸建住宅、長屋建住宅

(資料2参照)

*2 共同住宅：一つの建築物（一棟）内に二戸以上の住宅があつて、

広間、廊下若しくは階段等の全部又は一部を共有するもの

(4) 資金別戸数

・民間資金は、19,127戸で、前年同期に比べ286戸の増
*1 (1.5%)

・公的資金は、2,485戸で、前年同期に比べ581戸の減
*2 (▲18.9%)

| 年別 \ 区分 | 民間資金 戸 | 公的資金 戸 | 新設計 戸 |
|--------------|-----------|-----------|----------|
| 令和2年 ① | 19,127 | 2,485 | 21,612 |
| 令和元年 ② | 18,841 | 3,066 | 21,907 |
| 比較 ③=①-② | 286 | ▲581 | ▲295 |
| 増減率 ④=③/② | 1.5% | ▲18.9% | ▲1.3% |

*1 民間資金：民間資金のみで建てる住宅

*2 公的資金：公営住宅及び住宅金融支援機構、都市再生機構その他の資金で建てる住宅（民間資金と公的資金の併用は、公的資金を含む）

(資料2参照)

(5) 構造別戸数

・木造は、12,341戸で、前年同期に比べ1,966戸の減
*1 (▲13.7%)

・非木造は、9,271戸で、前年同期に比べ1,671戸の増
*2 (22.0%)

| 年別 \ 区分 | 木造 戸 | 非木造 戸 | 新設計 戸 |
|--------------|---------|----------|----------|
| 令和2年 ① | 12,341 | 9,271 | 21,612 |
| 令和元年 ② | 14,307 | 7,600 | 21,907 |
| 比較 ③=①-② | ▲1,966 | 1,671 | ▲295 |
| 増減率 ④=③/② | ▲13.7% | 22.0% | ▲1.3% |

*1 木造：主要構造部が木造のもの

*2 非木造：主要構造部が木造以外（鉄骨造・鉄筋コンクリート造等）のもの

(主要構造部：建築基準法第2条第5号による。壁、柱、床、はり、屋根又は階段をいい、構造上重要でない部分を除く)

(資料2参照)

(6) 市町村別戸数

- 市町村別の着工戸数は、千葉市が4,160戸で最も多く、以下、船橋市、市川市、柏市、松戸市、流山市、八千代市となっています。

| 順位 | 令和2年 | | | 順位 | 令和元年 | |
|----|------|-------------|---------------|----|------|-------------|
| | 区 域 | 着工戸数 (戸) | 同順位前年比 (%) | | 区 域 | 着工戸数 (戸) |
| | 千葉県 | 21,612 | ▲1.3 | | 千葉県 | 21,907 |
| 1 | 千葉市 | 4,160 | 29.2 | 1 | 千葉市 | 3,220 |
| 2 | 船橋市 | 2,272 | ▲7.6 | 2 | 船橋市 | 2,458 |
| 3 | 市川市 | 2,226 | ▲1.2 | 3 | 柏市 | 2,252 |
| 4 | 柏市 | 1,760 | ▲10.0 | 4 | 市川市 | 1,956 |
| 5 | 松戸市 | 1,687 | 10.2 | 5 | 松戸市 | 1,531 |
| 6 | 流山市 | 931 | ▲12.9 | 6 | 流山市 | 1,069 |
| 7 | 八千代市 | 914 | 7.8 | 7 | 市原市 | 848 |

(資料3参照)

(7) 都道府県別戸数

- 全国の新設住宅の着工戸数は、約39万8千戸で、前年同期に比べ約51千戸の減 (▲11.4%)
- 都道府県別の着工戸数は、東京都が約6万5千戸で最も多く、以下、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県に続き、千葉県は約2万2千戸 (前年同期と同じく全国6位) となっています。

2 建築物の着工床面積

(1) 着工状況

- ・着工床面積は、2,861千㎡で、前年同期に比べ352千㎡の減
(▲11.0%)
- ・工事費予定額は、約6,045億円で、前年同期に比べ約335億円の減
(▲5.2%)
- ・工事費予定額の1㎡当たりの単価は、約21万1千円で、前年同期に比べ約1万3千円の増
(6.4%)

| 年別 \ 区分 | 着工床面積 千㎡ | 工事費予定額 百万円 | 1㎡当たりの単価 円 |
|--------------|-------------|---------------|---------------|
| 令和2年 ① | 2,861 | 604,531 | 211,301 |
| 令和元年 ② | 3,213 | 637,997 | 198,567 |
| 比較 ③=①-② | ▲352 | ▲33,466 | 12,734 |
| 増減率 ④=③/② | ▲11.0% | ▲5.2% | 6.4% |

(資料1参照)

(2) 都道府県別着工床面積

- ・全国の建築物の着工床面積は、56,217千㎡で、前年同期に比べ6,842千㎡の減
(▲10.9%)
- ・都道府県別の着工床面積は、東京都が5,851千㎡で最も多く、以下、愛知県、神奈川県、大阪府、埼玉県に続き、千葉県は2,861千㎡(前年同期と同じく全国6位)となっています。